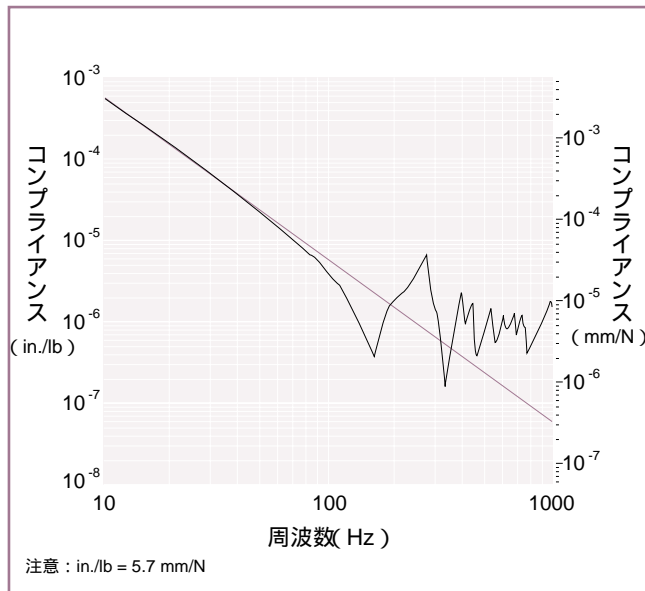




除振機能が強化されたメスグリオのステイブルトップ™ 350は、他のメーカーの最上級のテーブルを上回る機能を有しながら、価格的には同等であるテーブルトップです。

3層のプレート、2層のハニカムを用いたステイブルトップ™ テクノロジーにより、このテーブルトップは高い剛性を有しています。温度変化によるたわみの発生を最小限にし、テーブルトップの平坦度を維持するために、外部および内部のプレートはマッチングがとられています。メッキ加工されたスチール製カップにより、2つのマウント用タップ穴が一對でシールされ、テーブルトップ上にこぼした液体の清掃を容易にしています。このターボクリーン™ 構造は、ステイブルトップ内の第二の高密度ハニカムコアを形成しています。



ステイブルトップ™ 350 光学定盤の代表的なコンプライアンス曲線

ステイブルトップ™ 350 光学定盤

StableTop™ 350 Optical Tabletops

仕様：ステイブルトップ™ 350 光学定盤

- テーブルトップの厚さ 210 mmもしくは310 mm
- 動的たわみ係数(最大) $< 0.7 \times 10^{-3}$ "
- 相対的な振動(最大) $< 0.14 \text{ nm}^2$
- 静的負荷荷重(113 kg)によるたわみ $< 1.5 \mu\text{m}^2$
- 平坦度 $\pm 0.10 \text{ mm}$ (1m²当り)
- 構造 3層のプレート、2層のハニカムコア
- トップおよびボトムプレート 熱的特性を考慮した材質
- 着磁性ステンレススチール、厚さ5 mm
- トッププレートは、つや消し仕上げ
- メインコア メッキ加工された高密度スチール製ハニカム中間コア
- メッキ加工されたスチール製シーリングカップによるハニカム構造、厚さ13 mm
- 側面 .. 黒色処理されたスチール製、若干内側に入り込んでいるマウント用タップ穴のシーリング
- 一對の穴がターボクリーン™ システムによりシーリング
- マウント用タップ穴のパターン M6、25 mm 間隔
- 定盤の端から穴までの距離 50 mm(4辺とも)
- 最大ねじ込み深さ 16 mm

*10 Hz以上の振動における伝達関数 $T < 0.01$ の除振台を使用し、 $\text{PSD} < 10^{-9} \text{ g}^2/\text{Hz}$ の環境振動の条件下において、1.2 m × 2.4 m × 310 mmのテーブルトップにて測定

ステイブルトップ™ 350 光学定盤

厚さ (mm)	寸法 (m)	重量 (kg)	製品番号
210	1.25 × 2	459	07 OTQ 501
	1.25 × 2.5	544	07 OTQ 502
310	1.5 × 2.5	826	07 OTQ 516
	1.5 × 3	979	07 OTQ 517

この他の寸法の製品もご用意しています。お問合せください。